# 小 (加) -1 (外)

#### 公益財団法人 自然農法国際研究開発センター 御中

# 申請書

チェックを お忘れなく

別添の申請書類の通り、有機加工食品の小分け業者・外国格付表示業者の認証を申請します。

(ふりがな)		(	かぶしきかいし	ゃ あたみゆうきはん	ばい )	代表者	自農 太郎	書類等の	
申請者名			株式会社	熱海有機販売	Ż	1人3人日		受領方法	
所在地	₹	000	-0000		△市 △△	☑郵送			
(事務連絡先)	〒							□郵送	
電話番号	0000-00-0000				FAX番	号	000-00-0000	<b>☑</b> FAX	
ホームページ アドレス	http:// www.infrc.or.jp				E メール (携帯電話不	可)	ninshou@ml.infrc.or.jp	☑E メール	
認証申請日 (作成日)	○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日 一体的認証 ☑ 有 □ 無								
認証以外の情報(イベント情報など)の受領を希望す はい 口いいえ 個人情報の取扱については、個人情報保護法に基づき認証に関する利用と りの以外には利用しません チェックを									
農水省ホームページへの掲載を希望する ✓ は vえ お忘れなく									
※ 所在地上を地 現在、農水省では有機JAS認証事業者をホームページにて掲載 しています。認証後に、農水省のホームページへの掲載を希望 する場合は、「はい」にチェックして下さい。									

# 小 (加) -2 (外)

# 小分け、受入保管の実施及び格付表示、外国格付表示の体制

担当する者の氏名と人数 (担当者する立場にチェックをいれてください)

氏 名	小分け	受入保管	氏 名	格付表示	外国格付 表示			
自農 太郎	☑ 責任者 □ 担当者	□ 責任者□ 担当者	日本 花子	☑ 担当者	☑ 担当者			
日本 次郎	□ 責任者 ☑ 担当者	☑ 責任者 □ 担当者	畑 花子	☑ 担当者	□ 担当者			
畑耕作	□ 責任者 ☑ 担当者	□責任者 ☑担当者	桜桃子	☑ 担当者	☑ 担当者			
	□ 責任者□ 担当者	それぞれの担当 入れてください	当する立場にチェックで い	担当者	□ 担当者			
	□ 責任者	□ 責任者		□ 担当者	□ 担当者			
	□ 責任者	□ 責任者□ 担当者		□ 担当者	□ 担当者			
	□ 責任者	□ 責任者□ 担当者		□ 担当者	□ 担当者			
	□ 責任者	□ 責任者		□ 担当者	□ 担当者			
	□ 責任者□ 担当者	□ 責任者		□ 担当者	□ 担当者			
「小分け業者の認証の技術的基準」及び「外国格付表示業者の認証の技術的基準」では、 <u>「格付の表示を付する部門が、営業部門から実質的に独立した組織及び権限を有すること」</u> と定められています。会社の代表者や営業担当者等は格付表示担当者、外国格付表示担当者になることはできません。								
	□ 担当者	□担当省						

※上表に記載のある責任者・担当者は、全員略歴書を提出して下さい。

# 小 (加) -3 (外)

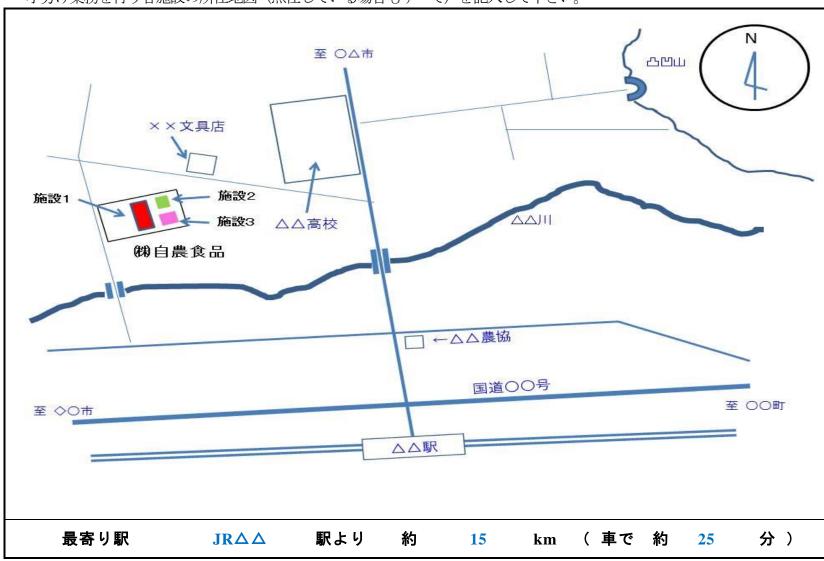
小分け、受入保管及び格付表示、外国格付表示を担当するすべての 方々の略歴書をそれぞれ作成・提出して下さい。

# 略 書

(ふりがな)		( じのう たろう	j )		昭和 平成 西暦						
氏	名	自農 太郎		生年月日	00年(	OO月 OO日					
住	所	〒 123-4567 電話番号 0557-8		00市 4	△△町 1-2	-3					
	:	│電話番号	88-888	<u>8</u> 学歴・職歴・酉	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
		150年 3月20日	私立〇〇高等学校卒業 して下さい。								
		同年 4月		〇〇食品株式会社入社 製造部包装係配属							
略	昭和	155年 3月20日	〇〇食品	退社							
		同年 4月	(株) 自農食品入社 製造部配属								
			入社後は包装部にて緑茶、穀物茶等の物流 に従事し、理なる。								
		欄(若しくは備考欄)に Bしたことが分かる内容			<b>直業務</b>						
歴	国格付 ※略歴 1の また、	での小分け担当者、受入の 表示担当者は略歴書を は、小分け業者の認証の (1) ~(3) に示された資格 小分け担当者又は格付 付の表示に関する課程	作成し提出 D技術的基 格(最終学 表示担当者	して下さい。 準又は外国格位 歴と実務経験年 が、外国格付表	け表示業者の認証( F数) が判るよう( 表示担当する者を	の技術的基準の三の に記入して下さい。					
	\/fie-	Life Aller COUNTY	1 (1)3-4	\_# <u>\</u> ]\\\\#	00105						
	資	格・賞罰等		の講習受講日 の講習受講日		00月00日					
る為		、格付表示担当者、外国 習会受講が必要です。受 さい。	国格付表示	担当者とな	世ん 0日 <b>農 太 郎</b>	印					

## 小(加)-4 小分けに係る施設の所在図

小分け業務を行う各施設の所在地図(点在している場合もすべて)を記入して下さい。



説明1 目印になる 近隣の駅や公共施設 を記入し、検査員が各 施設の位置が確認で き、訪問できるように 記入して下さい。

説明2 施設が離れて いる場合は2枚にな っても構いません。 また、右上の円内に方 位を記入して下さい。

説明3 市販の住宅 地図等を貼付け、施設 番号を付けていただ いても構いません。

# 日付をお忘れなく ○○○○年 ○○月 ○○日作成

# 小(加)-5 小分けに係る施設一覧

有機食品の小分けに係る事業所・工場・作業所名とその所在地及び使用目的等を記入して下さい。

施設番号	施設名:□□工場		使 用 目 的	施設内での衛生管理
1	(所在地) 〒 123-456 ○○県 △▽市	57	保管・選別・調製・決済・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他(	粘着シート、〇〇消毒に 衛生管理委託あり
施設番号	施設名:四凸倉庫(四凸倉庫	載株・秋に一時的に原料保管として使用 )	使 用 目 的	施設内での衛生管理
2	(所在地) 〒 123-45 ○○県 △▽市	67 □□町 5-6-7	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他( コンテナなど備品保管 )	粘着シート
施設番号	施設名: 凸凹冷凍 (株)凸凹)	冷凍・委託倉庫 )	使 用 目 的	施設内での衛生管理
3	(所在地) 〒 123-45 ○○県 △▽市	67 □□町 5-6-7	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般	なし
施設番号	施設名:	有機加工食品の小分けに係る施	設全てを書いて下さい。	<b>管理</b>
	(所在地) 〒	業務を委託している場合は、委		下さい。
施設番号	施設名:		使 用 目 的	施設内での衛生管理
	(所在地) 〒		保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他())	

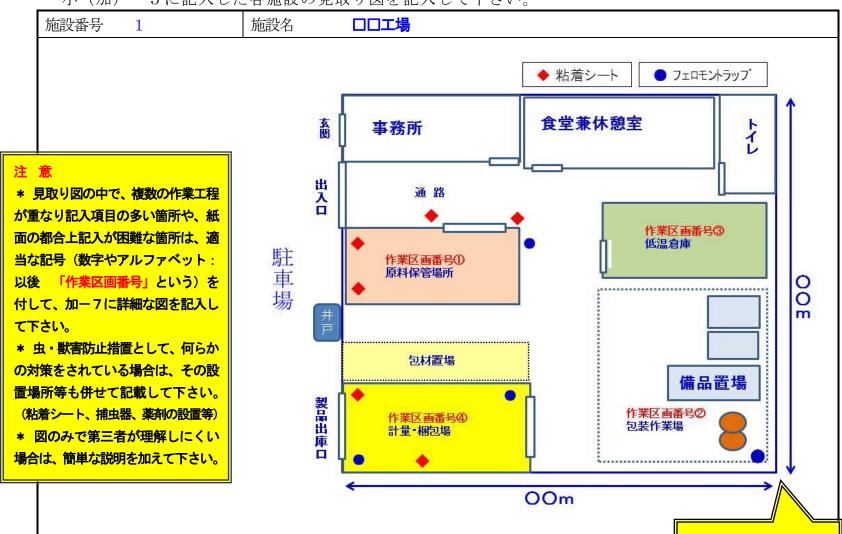
- ※ 有機食品の小分けに係る施設は、保管だけの施設も含め全てお書き下さい。
- ※ 業務委託がある場合には施設名の欄に法人名も記載して下さい。

#### ここでは、施設番号1の「□□工場」のみを記載していますが、小(加)-5に 記載した全ての施設について、それぞれ見取り図を作成して下さい。

#### 小(加) -6 小分けに係る施設の見取り図

小(加)-5に記入した各施設の見取り図を記入して下さい。

日付をお忘れなく ○○○○年○○月○○日作成



説明1 施設内にある小分 けに係る機械、作業台等も 実際の配置に準じて記入 して下さい。

また、保管施設等区分管理 が求められる箇所は、その 状況が分かり易いように 記入して下さい。

説明2 施設内で有機 JAS 規格の認可薬剤や粘着シ ートを使用している場合 は、その設置場所も記入し て下さい。

※見取り図で複数の作業が 重なり記入が困難になる筒 所は、適当な数字や記号(以 後「作業区画番号」という) を付して、小(加)-7に 詳しく記入して下さい。

必要に応じて 書式 小 (加) - 7~

縦・横寸法の

記入をお忘れなく

公益財団法人 自然農法国際研究開発センター

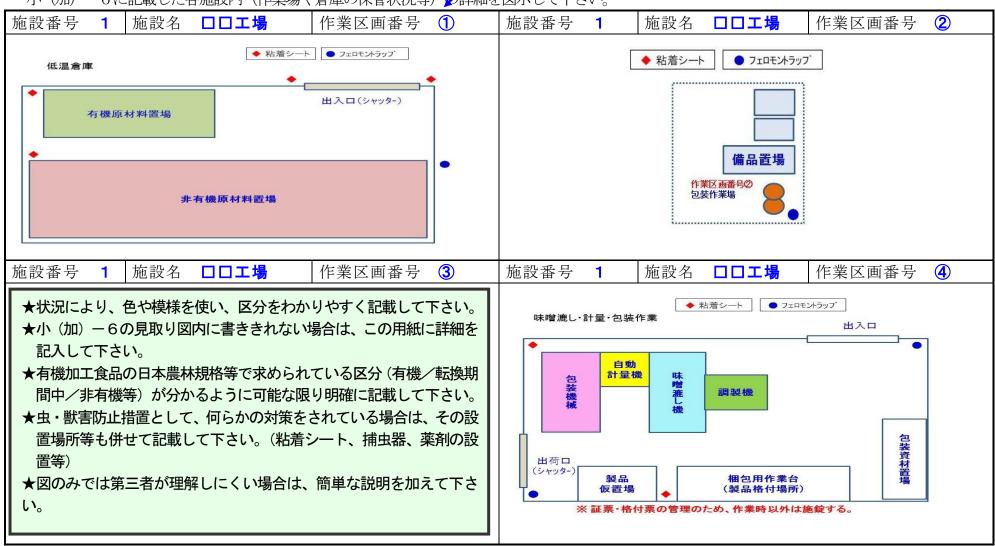
○○○○年 ○○月 ○○日作成

日付をお忘れなく

#### 小(加)-6で記載した「作業区画番号(記号)」

#### 小(加) -7 小分けに係る施設等の詳細

小(加)−6に記載した各施設内(作業場や倉庫の保管状況等)の詳細を図示して下さい。



※この用紙が足りない場合は各自にてコピーして下さい。

# 小 (加) -8 小分けに係る使用器具・備品等一覧

有機食品の小分け業務に使用する器具・備品とその管理について記入して下さい。

No.	備品名	使用目的	規模 容量	数 量	設置又は 保管場所	有機食品と非有機食品の器具の区分 (※兼用の場合は区分方法を記載)		•	備考(洗浄方法など)			
1	コンテナ	運搬	5 OL	50	1 • 2	學·兼(	有機は青色・慣行は赤色	)	ブロアー・水洗浄			
2	パレット	保管	2m× 1.5m	20	1 • 2	ᇴ ∙ 兼(	有機用は青色	)	有機専用・ブロアー			
3	計量器	<del>計量</del>	300kg	2	1-2	専 •兼(	使用後洗浄、使用前確認	)	水拭き			
4	上皿はかり	計量	2kg	2	1-4	專 • 兼(	使用後洗浄、使用前確認	)	水拭き			
5	熟成タンク(小)	洗浄他	500L	10	1-4	ᇴ. 兼(	有機用は青色	)	有機専用・水洗浄			
						専・兼(		)				
	・ 器具・備品を非有機食品の小分け作業と兼用されている方は、区分方法を必ず記入して下さい。 ・ 清掃方法は、有機専用であっても、非有機との兼用であっても必ず記入して下さい。 ・ 設置場所は施設名でも、施設番号でも、施設番号十区画番号での記入でも構いません。											
						専・兼(		)				

説明1 「専・兼」は有機食品専用か非有機食品との兼用か、利用区分が分かるようにどちらかに○をつけて下さい。

# 20230101版 日付をお忘れなく ○○○○年 ○○月 ○○日作成

# 小 (加) -9 小分けに係る使用機械等一覧

有機食品の小分け業務に使用する機械やその管理について記入して下さい。

No.	機 械 名 (形式・メーカー名)	使用目的	数量	設置又は 保管場所		:非有機食品の機械利用区分 の場合は区分方法を記載)		備考(洗浄方法など)
1	計量包装機 (○△社 • PPP 1 0567)	計量・袋詰め	1	1 –4	專∙兼(	使用前の清掃	)	ブロ一洗浄・使用前の目視確認 (機械清掃マニュアル参照)
					専・兼(		)	
					専・兼(		)	
	· 各機械を ・ 有機食品	専用の機械であって	品の小 も、汐	ト分け作業に た浄方法は必	兼用する場合に 対記入して下 号十区画番号	は、区分方法を必ず記入して	下さ	<u>π</u> ειν°
					守•飛(		7	
					専・兼(		)	
					専・兼(		)	
					専・兼(		)	

説明1 「専・兼」は有機食品専用か非有機食品との兼用か、利用区分が判るようにどちらかに○をつけて下さい。

# 20230101版 日付をお忘れなく ○○○○年 ○○月 ○○日作成

### 小(加)-10 小分けする有機加工食品一覧

小分けする有機加工食品の品目を全てお書き下さい。

No.	小分けする品目 注1)	備 考 注2)	No.	小分けする品目	備考
1	有機米みそ	小袋詰(1kg)	9	有機ハーブティー	別紙参照 注3)
2	有機煎茶	小袋詰、ティーバッグ	10		
3	有機ほうじ茶	小袋詰	11		
4	有機紅茶	小袋詰 100g・200g、 ティーバッグ	12		
5	有機トマトジュース	ビン詰、缶詰	13		
6	有機緑茶(煎茶)飲料	ペットボトル 350ml	14		
7	有機胡麻油	300ml 拼瓦	15		
8	有機切干大根	小袋詰	16		

- 注1)「小分けする品目」には、包材などの一括表示に記載する名称を書いて下さい。
- 注2) 備考欄に小分けする品目の製品形態(小袋詰、ティーバッグ等)が決まっていましたら記入して下さい。 必要に応じて別紙参考書式にて提出いただく場合もあります。(注3)
- ※ この用紙が足りない場合は各自にてコピーして下さい。